

2022.03.17

学習・生活実態調査（令和3年度）

集計結果と分析（国際教養学部・教育学部）



1. アンケートの実施

令和3年度学習・生活実態調査を令和4年1月下旬から2月下旬にかけて在籍者578名に対してGoogle Formsを使ったWeb調査で行いました。その結果を報告します。回答数は299名（回収率51.7%）でした。

実施時期	令和4年1月25日から2月28日						
対象者 (人)		1年生	2年生	3年生	4年生	合計（回収率）	
	国際教養学部	89	125	94	80	388	578
教育学部	56	42	50	42	190		
回答者 (人)	国際教養学部	33	44	53	43	173 (44.6%)	299 (51.7%)
	教育学部	20	27	39	40	126 (66.3%)	

2. アンケートの内容

学生に対する学習・生活実態調査として、住まい・通学方法、アルバイト時間、授業外学修時間、アクティブ・ラーニングの効果、ふだんの時間の過ごし方、進路（就職、大学院進学等を含む）に向けた準備・活動、研究環境、進路支援の体制などの満足度などについて調査しました。

今年度のアンケートでは、⑤アクティブ・ラーニングに関する質問、⑫研究環境についての満足度の質問、⑬経済的支援の質問、⑭心身の健康相談体制の質問を新たに追加して実施しました。

3. アンケートの集計と分析

3.1 「①～② 住まいと通学方法」についての集計と分析

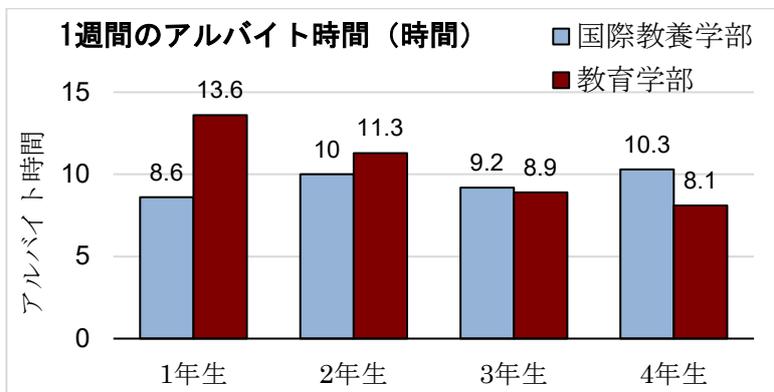
住まい	① 現在のあなたのお住まいについて、あてはまるもの1つをお選びください。 【選択肢】一人暮らしアパートなど、自宅、食事付きアパート、大学寮																
通学方法	② 大学への通学方法について、あてはまるもの1つをお選びください。 【選択肢】徒歩、バス、電車、自動車、バイク																
① 住まい 回答者299名中65%（194名）の学生は、自宅に住んでいる。昨年度（2010年度）の66%と同程度の値となっている。	<table border="1"> <tbody> <tr><td>自宅</td><td>194</td></tr> <tr><td>一人暮らし</td><td>77</td></tr> <tr><td>食事つき</td><td>21</td></tr> <tr><td>大学の寮</td><td>3</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>	自宅	194	一人暮らし	77	食事つき	21	大学の寮	3	その他	4						
自宅	194																
一人暮らし	77																
食事つき	21																
大学の寮	3																
その他	4																
② 通学方法 46%（138名）の学生が、自家用車で通学している。徒歩・自転車での通学生は、21%（62名）になっている。一方、電車・バスの利用者は27%（81名）に留まっている。	<table border="1"> <tbody> <tr><td>自家用車</td><td>138</td></tr> <tr><td>徒歩</td><td>48</td></tr> <tr><td>電車</td><td>46</td></tr> <tr><td>バス</td><td>35</td></tr> <tr><td>バイク</td><td>16</td></tr> <tr><td>自転車</td><td>14</td></tr> <tr><td>友人の車</td><td>1</td></tr> <tr><td>スクールバス</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	自家用車	138	徒歩	48	電車	46	バス	35	バイク	16	自転車	14	友人の車	1	スクールバス	1
自家用車	138																
徒歩	48																
電車	46																
バス	35																
バイク	16																
自転車	14																
友人の車	1																
スクールバス	1																

3.2 「③ 1週間のアルバイト時間」についての集計と分析

アルバイト ③ 1週間あたりのアルバイト時間を入力してください（整数）。していない場合は、0を入力してください。

73%の学生がアルバイトに従事しており、昨年度（2020年度）の64%に比べて増加している。1週間のアルバイト平均時間は9.8時間/週で、昨年度の13.7時間/週に比べて短くなっている。

時間	国際教養学部	教育学部
1年生	8.6	13.6
2年生	10.0	11.3
3年生	9.2	8.9
4年生	10.3	8.1
学部平均	9.7	9.9
全学平均	9.8時間	

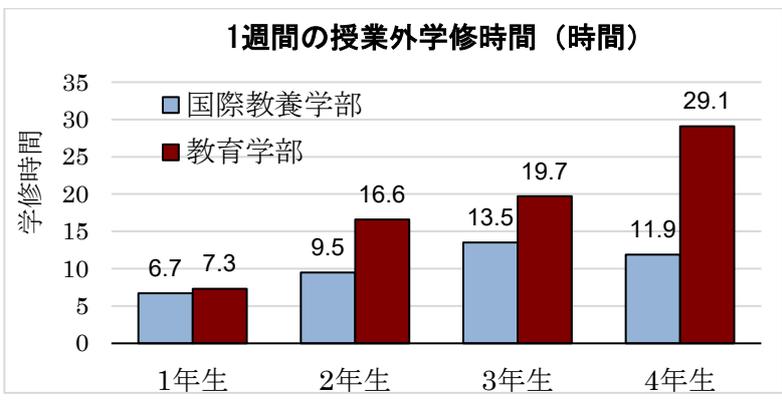


3.3 「④ 1週間の授業外学修時間」の集計と分析

授業外学修時間 ④1週間の授業外学修時間合計を教えてください。平均的な数字を入力してください

1週間の授業外学修時間は、全学平均で15.0時間となり、2017年度（10.7時間）、2018年度（11.7時間）、2019年度（12.8時間）、2020年度（14.4時間）よりも長くなりました。学部別では、国際教養学部は11.4時間（2020年度10.8時間）、教育学部で20.0時間（2020年度20.6時間）でした。教育学部の4年生で20時間を大幅に超える高い値になりました。

時間	国際教養学部	教育学部
1年生	6.7	7.3
2年生	9.5	16.6
3年生	13.5	19.7
4年生	11.9	29.1
学部平均	11.4	20.0
全学平均	15.0時間	



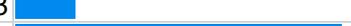
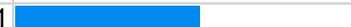
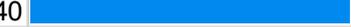
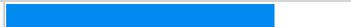
アクティブ・ラーニング ⑤本学で多用しているアクティブ・ラーニング（グループワーク、プレゼンテーション、リポート、実習など）について、当てはまると思われることをお答え下さい【複数回答可】。

アクティブ・ラーニングの効果として、学生は友人と相談しながら他人の意見を参考にしてできることを上げており、全体の73%を占めている。

友人と相談しながら学習ができる。	242	<div style="width: 242px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>
他人の意見が参考になる。	223	<div style="width: 223px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>
英語会話の学習には効果的である。	69	<div style="width: 69px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>
教員によってやり方が異なるので、混乱する。	49	<div style="width: 49px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>
グループワークのグループ分けに問題を感じる。	35	<div style="width: 35px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>
個人学習よりも学習内容が浅くなる。	20	<div style="width: 20px; height: 10px; background-color: #0070C0;"></div>

3.4 「⑥～⑩ふだんの時間の過ごし方について」の集計と分析

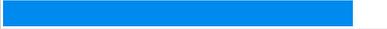
ふだんの時間の過ごし方	ふだんの時間の過ごし方について、次の項目は1週間（月曜日～日曜日）で何時間くらいになりますか。今学期の平均的な1週間を振り返って、それぞれについてあてはまるもの1つをお選びください。 【選択肢】0時間、1時間未満、1～2時間台、3～5時間台、6～10時間台、11～15時間台、16～20時間台、21時間台以上
	⑥ 大学の授業などへの出席
	⑦ 友だちづきあい
	⑧ サークルや部活動
	⑨ 社会活動（ボランティア、NPO 活動などを含む）
	⑩ その他（読書・テレビ・インターネットなど）

⑥ 大学の授業などへの出席 「大学の授業などへの出席」は幅広い分布になっている。71%（212名）の学生が6時間/週以上、大学に出席しているが、29%（87名）の学生の出席時間は5時間/週以下になっている。	0時間	1	
	1時間未満	1	
	1～2時間台	13	
	3～5時間台	72	
	6～10時間台	75	
	11～15時間台	58	
	16～20時間台	41	
	21時間台以上	38	
⑦ 友だちづきあい 「友だちづきあい」の0時間の割合が47%と昨年度（2020年度）の9.7%に比べて大幅に増加した。コロナ禍の影響が如実に表れている。	0時間	140	
	1時間未満	44	
	1～2時間台	24	
	3～5時間台	31	
	6～10時間台	32	
	11～15時間台	14	
	16～20時間台	9	
	21時間台以上	5	
⑧ サークルや部活動 昨年度（2020年度）は、80%の学生がサークル・部活動に参加していなかったが、今年度はその割合が33%（100名）に減少しており、コロナ禍のサークルや部活動へ影響が小さくなっている。	0時間	100	
	1時間未満	10	
	1～2時間台	38	
	3～5時間台	50	
	6～10時間台	35	
	11～15時間台	23	
	16～20時間台	12	
	21時間台以上	31	
⑨ 社会活動（ボランティア、NPO 活動などを含む） 社会活動（ボランティア、NPO 活動などを含む）に参加していない学生の割合も高くなっている（229名、77%）。	0時間	229	
	1時間未満	39	
	1～2時間台	16	
	3～5時間台	7	
	6～10時間台	6	
	11～15時間台	0	
	16～20時間台	0	
	21時間台以上	2	
⑩ その他（読書・テレビ・インターネットなど） その他（読書・テレビ・インターネットなど）の時間は、広い分布があり、3～5時間が最も多くなっている。	0時間	7	
	1時間未満	18	
	1～2時間台	48	
	3～5時間台	76	
	6～10時間台	57	
	11～15時間台	35	
	16～20時間台	23	
	21時間台以上	35	

3.5 「⑩～⑬ 大学卒業後の進路等への準備」のアンケートの集計と分析

大学卒業後の進路への準備について	⑩ 大学卒業後の進路（就職、大学院進学等を含む）に向けた準備・活動をいつ頃から始めようと考えていますか？または、始めましたか？
	【選択肢】 大学1年生の頃、大学2年生の頃、大学3年生の前期、大学3年生の夏休み、大学3年生の後期、大学4年生の前期、大学4年生の夏休み以降、わからない。就職するつもりがない

「進路に向けた準備・活動時期」は、78%（233名）の学生が、「2年生」から「3年生の後期」から活動を始めたい（または始めた）と答えている。

大学1年生の頃	28	
大学2年生の頃	58	
大学3年生の前期	57	
大学3年生の夏休み	54	
大学3年生の後期	64	
大学4年生の前期	20	
大学4年生の夏休み以降	2	
わからない	15	
就職するつもりがない	1	

3.6 「⑫～⑲ 本学についての満足度」の集計と分析

本学についての満足度	本学について、どのくらい満足していますか。それぞれについて、あてはまるもの1つをお選びください。 【選択肢】 とても満足している、まあ満足している、どちらでもない、あまり満足していない、全く満足していない
	⑫ 研究環境（図書館、学習スペース、教員のサポートなど）についての満足度
	⑬ 進路支援の体制（教員採用試験対策、就職セミナーやガイダンスなど）
	⑭ 教員（専門性の高さやよい影響を受けるなど）
	⑮ 授業・教育システム（教育内容やカリキュラム、ゼミ（教科、教職、卒論等）など）
	⑯ 経済的支援
	⑰ 心身の健康相談体制
	⑱ 友人関係
	⑲ 大学生活を総合的に判断して

本学についての満足度を⑫～⑲の8項目で評価した。「⑱友人関係」「⑫研究環境（図書館、学習スペース、教員のサポートなど）についての満足度」に対しては、それぞれ、84.3%（＝（154+98）/299）、75.3%（＝（90+135）/299）の学生が好意的な評価（「とても満足している」「まあ満足している」）を示した。また、「⑭教員（専門性の高さやよい影響を受けるなど）についての満足度は73.2%（＝（89+130）/299）」となっている。一方で、「⑬進路支援の体制 69.2%（＝（103+104）/299）」、「⑮授業・教育システム（教育内容やカリキュラム、ゼミ（教科、教職、卒論等）など）についての満足度 69.8%（＝（75+134）/299）」は、学生の好意的な評価が70%以下になっている。なかでも、「⑰心身の健康相談体制の満足度 57.9%（＝（72+101）/299）」、「⑯経済的支援についての満足度 45.8%（＝（52+85）/299）」は60%以下の低い値となっている。

「⑲大学生活を総合的に判断しての満足度」については、74.6%（＝（85+138）/299）の学生が好意的な評価を示した。

⑫ 研究環境（図書館、学習スペース、教員のサポートなど）についての満足度【新規】	とても満足している	90	
	まあ満足している	135	
	どちらでもない	46	
	あまり満足していない	18	
	全く満足していない	5	
	判断できない	5	
⑬ 進路支援の体制（教員採用試験対策、就職セミナーやガイダンスなど）	とても満足している	103	
	まあ満足している	104	
	どちらでもない	58	
	あまり満足していない	12	
	全く満足していない	12	
	判断できない	10	
⑭ 教員（専門性の高さやよい影響を受けるなど）	とても満足している	89	
	まあ満足している	130	
	どちらでもない	55	
	あまり満足していない	12	
	全く満足していない	7	
	判断できない	6	
⑮ 授業・教育システム（教育内容やカリキュラム、ゼミ（教科、教職、卒論等）など）	とても満足している	75	
	まあ満足している	134	
	どちらでもない	60	
	あまり満足していない	15	
	全く満足していない	12	
	判断できない	3	
⑯ 経済的支援【新規】	とても満足している	52	
	まあ満足している	85	
	どちらでもない	101	
	あまり満足していない	28	
	全く満足していない	21	
	判断できない	12	
⑰ 心身の健康相談体制【新規】	とても満足している	72	
	まあ満足している	101	
	どちらでもない	100	
	あまり満足していない	10	
	全く満足していない	5	
	判断できない	11	
⑱ 友人関係	とても満足している	154	
	まあ満足している	98	
	どちらでもない	37	
	あまり満足していない	3	
	全く満足していない	3	
	判断できない	4	
⑲ 大学生生活を総合的に判断して	とても満足している	85	
	まあ満足している	138	
	どちらでもない	54	
	あまり満足していない	13	
	全く満足していない	4	
	判断できない	5	